みいけ主婦會

※原稿の送り先
大牟田市不知火町二丁目
三池炭鉱主婦会
※電話で知らせるとき
市内三〇三三・七一四〇
炭鉱　四七四・五二八
※責任者　文教部長
川畑　園子

愛の黒い羽根募金運動
中小炭鉱はこの世の地獄
罪は政府の無責任な石炭政策

〃赤い羽根〃〃緑の羽根〃共同募金運動のむこうをはって、九月十日から〃黒い羽根〃運動がはじまりました。〃黒い羽根〃の「黒」は〃黒ダイヤ〃（石炭）の「黒」を象徴している。石炭不況による炭鉱失業者を救おうと、福岡市の主婦たち約十人が提唱した助け合い運動カンパで、官製の募金運動とはちょうどちがいます。さきの母親大会、総評大会にも報告され、全国的に反響をまき起こしました。

悲惨なヤマの仲間

〃炭鉱の離職者に愛の手を〃と来る十日から福岡県下でいっせいに始まった黒い羽根運動は全国的な反響を呼んでいますが、大手炭鉱は別として、中小炭鉱のせいさんさは、地獄の言葉をもってしても表現しつくされません。岸反動内閣の資本家優先政策のため行われた石炭鉱業の近代化、企業合理化また臨時措置法の実施によって、多くのヤマが廃坑となり、閉鎖され、悲惨な数万の失業者と飢えにあえぐ人びとを路頭に迷わせています。

炭鉱不況？という名のもとにますます増えてきている炭鉱離職者数は、県議会特別委の調べによっただけでも、さる六月末までに三万二千七百人、本年度中にはさらに二万二千七百人が増える見込とかで、本年度にとりあえず救済を必要とする人たちの数は約一万二千人といわれています。

黒い羽根運動は、このような失業者に、四百万全県民の愛の手をさしのべようとするもので、県民一人当り十円、総額四千万円を目途とした募金や衣料、薬品の寄付募集、失業者への金品の分配、就職あっせん、生活指導、巡回診療班の派遣などをおこなって、失業対策の促進に世論をもりあげようとしているのです。そしてそれは根本的な政治による救済策が立てられなければならないということです。

福岡県でまとめられた「炭鉱離職者の生活実態の調査報告は想像以上の悲惨さを伝えています。ある小学校で遠足をしたとき、三分の一ちかくのこどもたちが行かなかつたそうですが、調べてみると、行かなかつたこどもたちの家庭は生活扶助をうけており、その支払日が遠足の翌日だつたからとのことがわかりました。

食生活もみじめで、米や麦であるときはショウ油ご飯にして、水をのみながらすませています。また一日二食で、朝はイモやカボチャと外米のおかゆ、夜は米のかわりにメリケン粉を使つたダンゴ汁を食べています。魚などはこの二、三年食べたことがないという死一歩前の状態です。また、うえをしのぐためにわずか二百円？で売春する炭坑失業者の妻もいるとかで政府の石炭政策というものがいかに労働者だけを一方的に犠牲にする無責任なものであるかがわかります。みなさん、私たちの手でヤマの仲間を助け、政府の無責任な石炭政策を追及しようではありませんか。

発明展へ協力を

第六回大牟田市発明創作展が開かれることになつています。主婦会にも市役所から多数の出品をするよう勧誘がありました。

毎日身近に生活する必需品の中でこれはと考えられたものでも結構ですから、本部に用紙がありますので多数応募下さるよう、おすすめ致します。なお提出先は市商工課商工係になつています。

主婦外来分会結成

主婦会三川支部では、今年度の活動方針にそつて、未結成外来分会に力をそそいだ結果、八月九日荒尾八幡分会（会員十五名）を結成分会長に上嶋百枝さんを選び、つづいて九月九日荒尾府本分会（会員二十五名）も結成し、分会長には堀川ミツ子さんを選びました。

ふえる婦人労働者

中国婦人連合会がさいきん主任拡大会議を開いてまとめたところによると、昨年、全中国の婦人労働者数は一九五七年の約二倍にふえ昨年ふえた婦人労働者数は解放前の数の十倍あまりに相当する。これは家事労働の社会化が進んで、婦人の家事労働が大いに縮減されたことも要因の一つ。中国の婦人は大躍進している。

〃暗くなる〃南朝鮮

さいきんの南朝鮮の新聞によれば近ごろのソウル（京城）市は電気事情がとみに悪化、街灯がロクにつかないので夜道はぶつそうだという。一般家庭もつくのは宵の口わずかな時間だけで、それも電力が弱くうす暗い。雨や風の日などは全くダメ。そのため夜ともなればソウルは与太者とドロ棒の天国暑いからと窓でも開けて寝ようものなら必ず災難にあうという。それでも李承晩政府は料金だけはキチンと取立てる。

だんだん暗くなる朝鮮の一コマ。

重い曇天の下で
＝企業整備反対総決起大会＝

加藤　説夫

むつとする暑気がどろんとよどみ
風のそよとも動かない　曇天

その曇天の重さを押しわけて
白い怒りの列が圧し進む
東から　西から　南　北から
笹林へ!!

あまり呻吟しない
怒叫はその時のためにとつておくのだろう
低い　正確な気勢
練熟した蛇行行進

むつとする暑気がどろんとよどみ
風のそよとも動かない曇天
その曇天の重さを受けとめ
五〇、〇〇〇の貌が
同じ一つの方向へ固定する

挨拶　祝電　指標採択　決議文採択
内容はみんなわかつている
唯々諾々　五〇、〇〇〇の
無抵抗さのなかを　つきぬけ

むつとする曇天の重さの下で
すこし眠くなるが
「心配しねえでくれ、これが労働者というもんだ!。目標さえ決めてくれりゃあ、俺達みんなが砲弾さ」

労働歌　万才　そして市中行進。
台風圏のちかい　蒸れた空気が停滞し
思惟機能が歪みそうな　曇天

倦怠から解放された列がゆるやかに八動し
縦横の街の空隙にじりじり浸透し
街を　赤旗と白の列で埋める

人為の力で防いでも防いでも
防ぎきれない大洪水のように
それは
秩序と治持を誇示しながら　じりじりと街
に氾らんし　街を領有してゆく
―一つの歴史を創りだすように―

心がまえ

暗いうちから起きて主人を送り出し、掃除、洗たくと朝の仕事を終え、ほつと一息。新聞をひろげ、このごろ一番に目を通す一面「石炭をどうする」とか「石炭よどこへ行く」とか、大きな字をみると、不安な気持になるのをどうすることもできぬこのごろなのだ。こんな会社のマス・コミに心を動かされてはいけないと自分自身をしかりつつ、今日も一字々々くいいるようによんでいく。

突然、ものすごい音と何かわめくような声とが一緒になつて聞えてくる。何事だろうと新聞を手にしたまま、表に飛びだすヘリコプターが屋根すれすれに飛び、なにかわめきながら「ビラ」を落している。また何か大売出しの「ビラ」だろうと思つて、一枚ひろつてみて驚いた。

「大牟田を亡ぼす組合のスト」とか「組合員は幹部にだまされるな」「これ以上戦へば会社はつぶれてしまう」「今度会社をやめてくれる人は会社を救う尊い精神の持主だ。だから会社も優待するし、他の組合員はこの人たちに対し、出来るだけのことはしてやらねばならぬ」とか会社のいいように、資本家の都合のいいような言葉が、ごたごたと並べてある。

私はこの「ビラ」を何度も何度もよんでみた。首を切られるのが自分でなく、人事だ……と思えば、やめさせられた人は本当に会社を救つてくれた、尊い精神の持主だ……と有難く思えるだろう。しかしながら、首切りが人ではなく、自分の首なのだ、と思つたらどうだろうか？

労働者が職を失うことは「死」を意味するものなのだ。これ以上、会社のいうことを聞かねば、会社がつぶれるというのなら、会社と共倒れになつても仕方がない。戦つても「死」戦わずしても「死」!、同じ死なら戦うだけ、戦おう。

今までの不安な気持が、この「ビラ」のおかげで、このようにはつきり決まつた。三鉱連が四対二と意見の対立をみたようだけど、私は自分の考へと同じ意見をもたれた三池をうれしく思う。首を切られるのが人ではなく、自分なのだ……と思うからだ。私たちは、どんな事があつても闘争に勝たねばならぬ。たとえ三カ月、半年つづこうと家庭を守る主婦の口から弱音をはいてはいけない。戦いの力が弱まるのも家庭内からだ。私たち労働者には団結による闘争より他に自分たちを守る武器はないのだ。私たちは生活を、また家庭の平和を守るためにも、今後の闘争に対し主婦の守る台所から弱音をはいてはいけない。お互い助け合い、しつかり手をつなぎ、私たち主婦の力で家庭の平和を守り抜こう。

万田　一主婦

仲よし運動

飛行機がまたビラをまいて行つたそうな……第二次会社再建案を前に、マス・コミがすごい威力で大衆を盲目同然にしようとしている。金融資本をバックにして首切りのためには、いかなる手段も躊躇はしないのだ。

会社というものが、私たちの今まで思つていた以上に手強いものであることを、今度の大衆抗議ではつきりとよみとることができた。女だからとなめてかかつているような会社幹部の不敵きわまる横着な態度をみて、歯がみしたいような怒りと、より一層のファイトを燃え立たせました。五二％の賃金では子供の小遣いも十分やれません。後いつまでつづくかわからない闘争をひかえて、一万円生活をどうして行こうかと頭を痛めます。でも闘いにはどうしても勝たねばなりません。この苦難を乗り切るために団結こそ一番必要なことだと思います。

団結をかため、組織を強くするためには、まず家庭内の人間関係をよく理解し、隣り近所の交際も外面だけでなく、心から話し合えるようなりたいものです。相手を信ずること、信用されることのいい事は誰でも知つていて、それがむずかしく容易には出来ないものです。でもお互い努力すれば、必らず出来ることではないでしょうか。私の家で、主人の弟など、アルバイトでかせいだ金を自分の小遣いまも辛抱して家計の足しにしてくれます。本当に頭の下る思いです。

従来、女というものは、すぐに感情的になりやすく、虚栄というものが頭をもたげて来ます。社会が女を評価するのに外面的な容姿で評価されていたため、姿や形で一生をも左右されるといわれるほどでしたから、虚栄というのは当り前の事のようです。私たちは、世間の曲つた考え方より一時も早く脱出して、これを改革して行くことが必要だと思います。社会の進歩は女性の進歩なくして得られないということはありますが、子供を育て教えることでも、母子一体というような母親の本能だけで育てていては、自立にかけた人によりかからねば何事も出来ないような子供をつくることになりはしないでしょうか。

資本主義と闘つてこられた多くの人々の運動の歴史を私たちは今こそ理解し、育てて行きたいものです。今後臨時動員等あることと思いますが、班長が強制するから行くのだという風な誰のために闘つているのかわからないような事はいえないと思います。まだまだ会員の中にそういう人がいないとも限りません。私たちはお互いに助け、励まし合つて一人一人が自分の首を守るため闘わなければなりません。これこそ大きな団結の力となり、それは広く社会に目を向けてひろがり、よりよい政治につながるものだと確信します

宮原　一主婦

結婚届は早目に

【問】三年前、私達は、結婚式を挙げましたが、まだ結婚届は出しておりません。届出をすればどんな効果があるのでしょうか

【答】彼女が彼と日曜ごとにデイトしているとなれば、「目下恋愛中」といえるでしょうし、さらに正式の結婚式でも挙げたとなれば「結婚した」と世間ではいいますしかし、法律上では、何時から結婚したのか、はつきりした時点を定める必要があります。それにははたからみてわかる事柄を法律上の目印としなければなりません。法律上の目印にするのも一つの方法です。

こういう事実を標準にして、結婚の成立を決めるやり方を、「事実婚主義」といいます。しかしこのやり方は、大変あいまいなものとなるおそれがあります。結婚式もせずに夫婦となる場合もあるからです。そこで法律上は、戸籍の上の結婚届を以て、結婚成立の目印にしようとしたのが現在のやり方で、「法律婚主義」というわけです。

以上の事から分るように、届出によつて、あなた達は、法律上、「結婚した」と始めて云えるわけで、それまでは「内縁」となるわけです。そうして届出は、主として次の場合に役立ちます。(1)夫と別れるときに、それまで内助の功により築いた財産の分け前（財産分与）を、心の傷を癒やす慰藉料と共に請求できます。もつとも内縁であつても、同じような請求が認められるようになりますので、この点は、届出の特別な効果と云えないかも知れません。

(2)夫が死んだときに、正式の妻として相続人になることが出来ます

(3)子供が生れたときに、正式の両親をもつた子（嫡出子）と認められることになります。

内縁の母が生んだ子ならば、父のない子（昔の言葉でいえば私生児）となるわけです。

こうみてくると届出には、法律上重要な意味があるということになりますから、なるべく早く結婚届はなさる方がよいと思います。

生活相談

児童つづり方

ぼくはつくえです

四年　田中　賢次

ぼくは、すぎの木からつくられた、つくえです。一番よく使われるのは、べんきょうの時ですが、ほかのにもいろいろ使われます。本や、ノートを取り出して、ぼくのあたまの上へのせて書きます。ときどきぼくのあたまに、のつたり、足をけつたり、かおをこすつたりします。

しかしぼくは、どんなにされても、いやなかおもできませんが、べんきょうなどしてもらうのが一番すきです。

長いあいだ書いてもらわない時があると、ぼくは、少しかなしくなつたりします。賢ぼうが一年生の時など、ずがや、しゆうじを書くといつも、色や、すみがついたものですが、このごろは、あまりつかないようになつたので「ずいぶん、うまくなつたんだなあ」と思いました。

ぼくもだいぶん古くなつてきましたが「まだ役にたつています」「賢ぼうが、うんとべんきょうするといいな」